

専門（農業）

農業と環境

害鳥獣に関する次の記述のうち、**妥当でない**のはどれか。

1. シカ、イノシシ、サルなどは、本来は山地などを生活圏としているが、生息地や里地の環境変化のため、人里に現れるようになった。
2. ヌートリア、ハクビシン、アライグマなどは外来生物である。
3. 害鳥獣が農地に侵入しないように、柵や網（電気柵、防鳥網など）で囲う。
4. 鳥獣被害を防止するために、人里周辺に鳥獣のえさとなる作物を放置する。
5. 鳥獣被害を防止するために、狩猟等により個体数を制限する。

(正答 4)

農業機械

農業機械を用いた農作業における安全操作の基本項目のうち、**妥当でない**のはどれか。

1. 作業前に、体調を整えておき、作業にあった服装や保護具を身につける。
2. トラクタに乗車するときは、手すりをつかみ、ステップを使って、トラクタの左側から乗車する。
3. 機械と柱や壁、樹木とのあいだにはさまれないよう、必要な距離をとって作業する。
4. 作業中は、共同作業者の居場所を常に確認する。機体の死角などの安全を十分に確認し、後進時にはより慎重に運転する。
5. ほ場進入路の走行やあぜを乗り越えるときは、速度を上げ、一気に行う。

(正答 5)